

下記のとおり、一般競争入札を行うので、札幌市契約規則（平成4年規則第9号）の規定に基づいて告示します。

令和5年10月16日

札幌市長 秋元 克広

記

1 契約担当部局

〒060-0051 札幌市中央区南1条東1丁目大通バスセンタービル1号館3階  
札幌市子ども未来局子ども育成部子ども企画課（電話 011-211-2982）

2 入札に付する事項

(1) 調達案件の名称

札幌市子育て世帯を対象としたニーズ等調査業務

(2) 調達案件の仕様等

入札説明書による。

(3) 履行期間

契約締結日から令和6年3月29日（金）までとする。

(4) 履行場所

札幌市子ども未来局子ども育成部子ども企画課が指定する場所

(5) 入札方法

入札金額は総価で行う。なお、落札決定に当たっては、入札書に記載された金額に当該金額の10%に相当する額を加算した金額（当該金額に1円未満の端数があるときは、その端数金額を切り捨てるものとする。）をもって落札金額とするので、入札者は消費税及び地方消費税に係る課税事業者であるか免税事業者であるかを問わず、見積もった契約希望月額額の110分の100に相当する金額を入札書に記載すること。

3 入札参加資格

(1) 地方自治法施行令第167条の4の規定に該当しない者であること。

(2) 令和4～7年度札幌市競争入札参加資格者名簿（物品・役務）において、業種が「情報サービス、研究・調査企画サービス業」の登録を有する者であること。

(3) 子ども・子育て支援法（平成24年法律第65号）第61条第1項

に定める市町村子ども・子育て支援事業計画の策定及び改定のために地方公共団体が発注した調査業務の履行実績を有するもの。

(4) 会社更生法による更生手続開始の申立てがなされている者又は民事再生法による再生手続開始の申立てがなされている者（手続開始の決定後の者は除く。）等経営状態が著しく不健全な者でないこと。

(5) 札幌市競争入札参加停止等措置要領の規定に基づく参加停止の措置を受けている期間中でないこと。

(6) 事業協同組合等の組合がこの入札に参加する場合は、当該組合等の構成員が構成員単独での入札を希望していないこと。

(7) 札幌市内に本店又は支店等を有し、札幌市内で業務を実施することができること。

#### 4 入札説明書の交付

##### (1) 場所

上記1の場所にて交付するほか、札幌市公式ホームページから入手可能とする。

(<https://www.city.sapporo.jp/kodomo-mirai/nyuusatsu/2023kosodatechousa.html>)

##### (2) 期間

この告示の日から入札書の提出期限の前日までとする。

ただし、上記1の場所での交付については、土曜日、日曜日及び国民の祝日に関する法律（昭和23年法律第178号）に規定する休日を除く毎日、午前8時45分から午後5時15分までとする。

#### 5 入札書の提出方法等

##### (1) 入札書の提出方法

上記1の場所に持参又は送付により提出すること。

##### (2) 入札書の受領期限

令和5年10月27日（金）13時00分（送付の場合は必着のこと）

##### (3) 開札の日時及び場所

令和5年10月27日（金）14時00分

札幌市中央区南1条東1丁目大通バスセンタービル2号館2階

札幌市子ども未来局会議室

#### 6 入札手続等

##### (1) 入札保証金 免除

##### (2) 契約保証金 要

契約を締結しようとする者は、契約金額の100分の10に相当する額の契約保証金を、落札決定後、契約保証金の納付に係る通知（納入通知書到達）の日の翌日から起算して5日後（5日後が土曜日、日曜日及び休日の場合は翌開庁日）までに、納付しなければならない。

なお、指定期日までに納付がなかった場合には、落札決定を取り消すとともに、札幌市競争入札参加停止等措置要領の規定に基づく参加停止の措置を行う。

ただし、札幌市契約規則第25条各号の一に該当するときは、契約保証金を免除することがある。

##### (3) 入札の無効

本告示に示した入札参加資格のない者のした入札、入札に関する条件に違反した者のした入札その他札幌市契約規則第11条各号及び札幌市競争入札参加者心得第8項各号の一に該当する入札は無効とする。

##### (4) 契約書作成の要否 要

##### (5) 最低制限価格の設定 無

##### (6) 落札者の決定方法等

###### ア 落札者の決定

札幌市契約規則第7条の規定に基づき作成された予定価格の制限の範囲内で、最低の価格をもって入札（有効な入札に限る。）した者を落札候補者として、落札を保留のうえ下記イの審査を行い、その結果、入札参加資格を有する者と確認できた場合に、落札候補者を落札者とする。

###### イ 入札参加資格の審査

落札の決定を保留した後、落札候補者が、入札参加資格を有する者であることを審査（事後審査方式）する。

落札候補者は、入札執行者の指示があった日（原則として開札日）の翌日から起算して3日以内（土曜日、日曜日及び休日を除く。）に、入札説明書に示す書類（上記3に掲げる入札参加資格を有することを証する書類）を提出しなければならない。電子メールにより提出する場合、事前に契約担当部局に電子メールにて提出することを申し出たうえで、差出人アドレスは札幌市競争入札参加資格（物品・役務）に登録されている見積依頼用メールアドレスとすること。

なお、指定期限までに提出がない場合は、当該落札候補者のした入札を、入札参加資格のない者のした入札と見なし無効とする。

#### ウ 入札参加資格を有しなかった者の取扱い

上記イの審査の結果、落札候補者が、入札参加資格を有しない者であることを確認した場合は、その者の入札を無効とする。この場合には、予定価格の制限の範囲内で、かつ、最低の価格をもって入札（有効な入札に限る。）した者を、新たな落札候補者として、上記イの審査を行う。以後、落札者が決定するまで同様の手続を繰り返す。

(7) 詳細は入札説明書による。